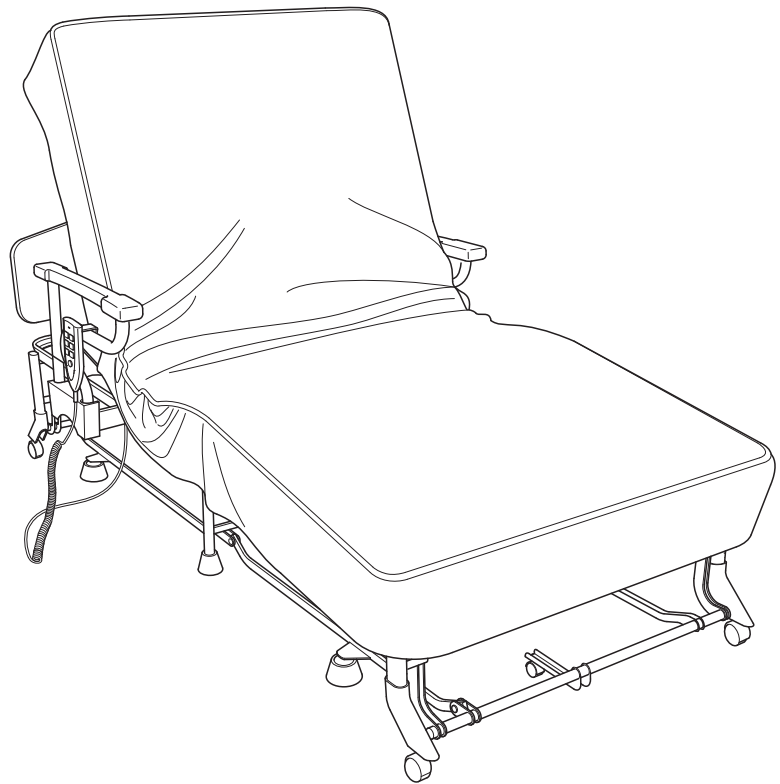


収納式電動リクライニングベッド

品番 AX-BE722



目次

⚠ 安全上のご注意	1～3	🧼 お手入れと保管方法	14
🔍 各部の名称	4	🔧 故障かなと思ったら	15～17
📋 部品一覧	5	⚙️ 仕様	18
🛠️ 組み立て手順	6～8	💖 保証とアフターサービス	裏表紙
👤 使いかた	9～14		

このたびはAX-BE722をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
組み立て・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
なお、この取扱説明書には保証書がついています。
お読みになられたあとも、大切に保管してください。
※デザイン仕様を一部変更している場合があります。ご了承ください。

⚠ 安全上のご注意

組み立ての前やご使用前には、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

お読みになった後は必ず大切に保管しておいてください。

警告表示の意味

表示内容を見逃して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で示しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



禁止を促す記号

禁止



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



強制を促す記号

必ず守る



警告



分解
禁止

- 本製品やコントローラーの分解、改造、修理は危険ですので絶対にしないでください。故障や修理は販売店にご相談ください。



電源プラグ
を抜く

- リクライニング操作中に異臭(こげ臭い)を感じたり、その他異常を感じたら直ちにコントローラーの操作を中止し、電源プラグを抜いておいてください。販売店にご相談ください。

- 長時間使用しないときやお出かけの際は誤作動や事故を防ぐため、電源プラグをコンセントから抜いてください。思わぬ事故や破損がおきるおそれがあります。

- 電源プラグを抜くときはコードを持たず先端のプラグを持ってください。コードの断線につながり、事故や破損・感電の原因になります。



禁止

- アクチュエーターやコントローラー、コードなどは破損した状態で使用しないでください。火災などの原因になります。

- 濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の原因になります。

- たこ足配線など定格を超える使い方や交流100V以外では使用しないでください。発熱、火災などの原因になります。



禁止

- 電源プラグや電源コードを交換したり、傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしないでください。

- 火災や感電の原因になります。
- 傷んだプラグやコードは絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
- プラグやコードが破損したときは直ちに使用を中止してください。



必ず
守る

- 電源プラグのほこりは定期的に取り除いてください。火災、ショートの原因になります。

- ベッドの下にもぐり込まないでください。ケガをするおそれがあります。

- お子様や意思表示のできない方にコントローラーを絶対触らせないようにしてください。思わぬ事故が起きるおそれがあります。

- リクライニング操作中以外はコントローラー部の電源スイッチを切ってください。思わぬ事故が起きるおそれがあります。



はさみこみ
注意

- リクライニング操作中はグリップやフレームのすきまに身体の一部を入れないでください。ケガをするおそれがあります。

- グリップのすき間に注意してください。身体の一部(頭・首・手・足など)がはさまれ、ケガをするおそれがあります。

注意



- 組み立て中に指などを挟まないように十分注意してください。
ケガをするおそれがあります。



- ベッドの上で飛び跳ねたりしないでください。特にお子様などがトランポリン遊びをしないようにしてください。
思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。
- 本製品は一般家庭用です。業務用および本来の目的以外では使用しないでください。
事故になるおそれがあります。
- ベッドを踏み台にしたり、重いものを載せたりしないでください。
思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。
- 背部や足部を上げた状態のとき、背部・足部の上で立ち上がらないでください。
思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。
- コントローラーをベッド内側に掛けた状態で操作しないでください。
ボトムとベッドサイドレールなどのすき間に手(指)をはさまれてケガをしたり、コントローラーが破損、変形するおそれがあります。



- ベッドはラグなどの上に設置してください。畳やフローリング(木製床)などにキズをつけるおそれがあります。
- 本製品はシングルベッドです。お一人で使用してください。また、体重が90kg以上の方は使用しないでください。
思わぬ事故や破損が起きるおそれがあります。
- コントローラーを使用しないときは、ヘッドボードもしくはグリップなどの外側に掛けてください。
それ以外の場所に掛けたり収納したりすると誤って操作ボタンが押され、意図せぬベッドの動作により、ケガをするおそれがあります。
- コントローラーの取扱いに注意してください。
ベッドが誤動作してケガをしたり、ショートなどによる感電、火災のおそれがあります。また、故障の原因となります。
 - ・ぶついたり、傷つけたりしないでください。
 - ・落としたり、コードを無理に引っ張ったりしないでください。
- 傷んだコントローラーは修理(交換)を依頼してください。

組み立て時のご注意



- 本説明書をよく見て、あらかじめ内容を把握してから組み立ててください。
- 組み立ては大人の方が説明書に従って組み立ててください。
- 手をケガしないよう必要に応じて手袋をしてください。
- 組み立ての際は、近くにお子様やペットがいないか十分に注意してください。
- 組み立ての際は、手や指をはさまないように十分に注意してください。

使用上のご注意



- コントローラーの操作は、必ず大人の方が行ってください。
また、周囲にお子様やペットなどがいないことを確認して行ってください。
思わぬ事故の原因になります。



- うつ伏せや横向きの状態でご使用のとき、背もたれを上げないでください。
事故やケガのおそれがあります。
- 背部リクライニング部分や足部フットアップ部分に、腰を掛けたり座ったりして作動させないでください。
故障の原因や事故、ケガのおそれがあります。

⚠ 注意

設置についてのご注意



禁止

- **機械油など油成分や化学薬品などの成分が浮遊している場所では使用しないでください。**
事故が起きるおそれがあります。
- **ストーブまたは可燃性の物や火気の近くでは使用しないでください。**
事故や火災になるおそれがあります。
- **電源プラグの抜き差しができなくなる場所には、ベッドを設置しないでください。**
誤作動を防止するために、電源プラグを抜くことが必要になる場合があります。
誤操作によるケガをするおそれがあります。
- **ベッド周りの家具備品、部屋の構造物の一部などと当たらないよう注意してください。**
ベッドの高さ調節によってベッド周りの家具備品、部屋の構造物の一部などに当たらないように配慮してください。家具備品や構造物などが破損するおそれがあります。
- **故障の原因となりますので、次のような場所への設置は避けてください。**
 - 直射日光のあたる場所
 - 冷暖房器による冷気や暖気が直接あたる場所
 - 過度の水蒸気や油蒸気のかかりやすい場所
 - 高温・多湿・低温・乾燥した場所
 - ほこり、煙、塩分、イオウ分、腐食性物質などの多い場所
 - 換気の悪い場所
 - 振動や衝撃のある場所
 - ゆかが水平でない場所



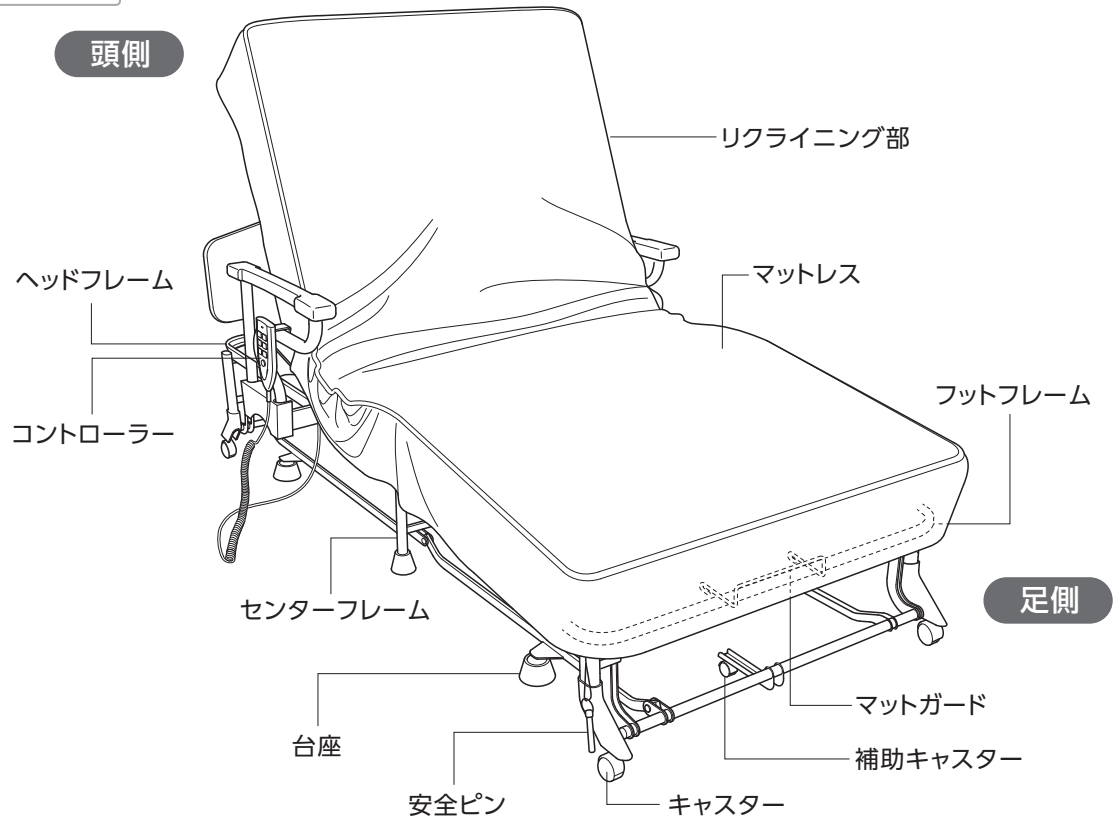
必ず守る

- **ベッドの電源は直接コンセントからとってください。**
コンセントや延長コードの容量を超える電気製品を同時に接続して使用すると、電源コードや電源プラグが発熱して火災のおそれがあります。
- **ベッド周辺のスペースを確保してください。**
 - ベッドを使用する方がベッドから起きあがる場合に、ベッドの左右どちら側からの乗り降りが可能か、車いすをご使用の場合は、ベッドのどちら側で使用するかによって、必要なスペースを確保してください。壁やものなどを傷つけるおそれがあります。
 - 介護する方がベッド周りで介護するためのスペースをどれだけとるか(シーツ交換だけか、おむつ交換、着替え、洗髪、歯磨き、食事の介助などが必要かどうかによってベッドの周囲をどれだけあけるか)を考慮してください。

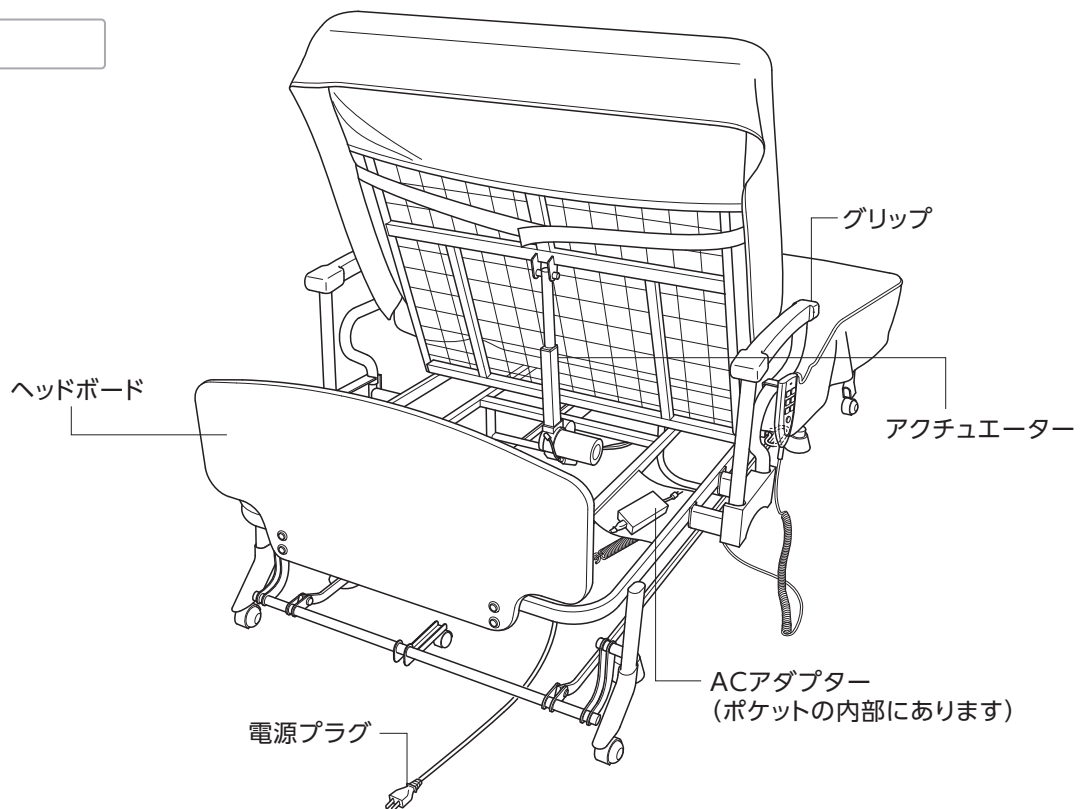
各部の名称

組み立て前にこの完成図をよく見て、あらかじめ組み立て完了状態を把握しておいてください。

前面



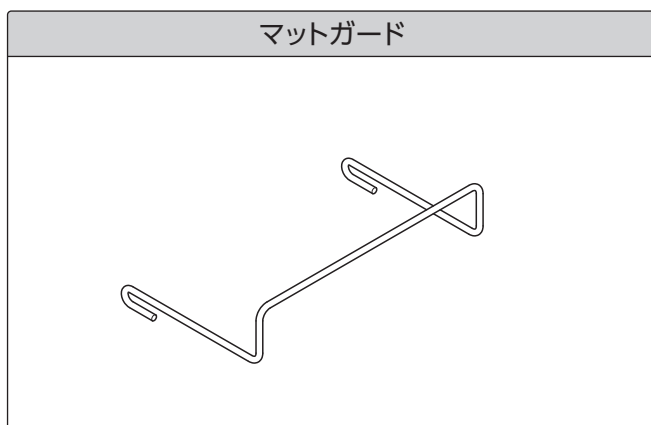
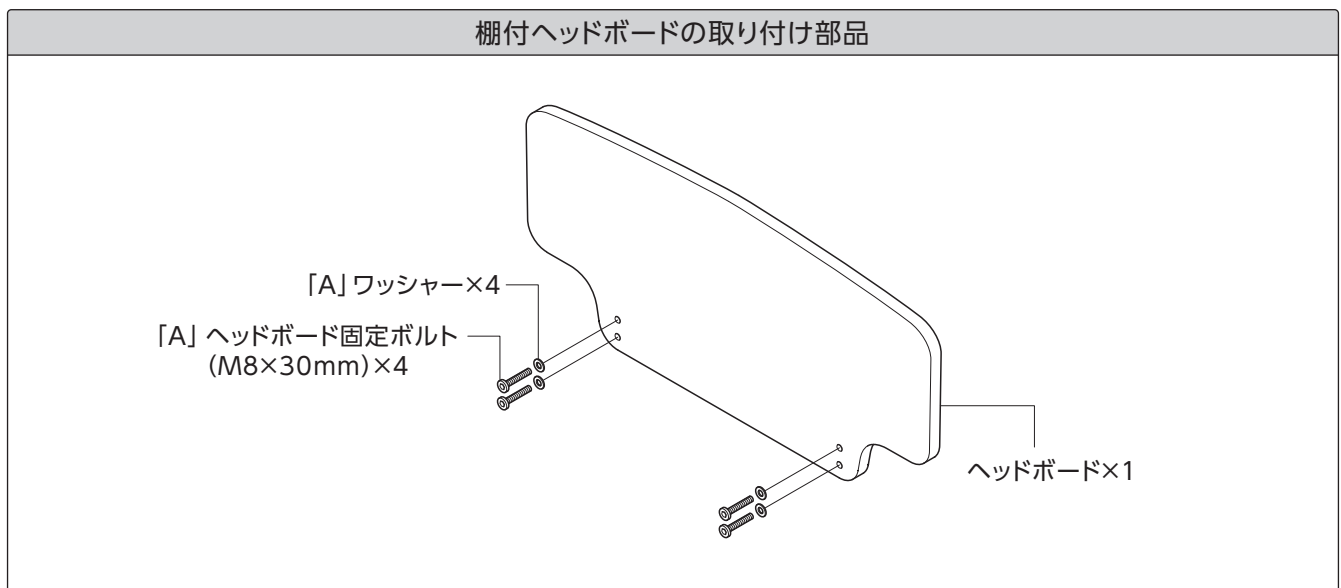
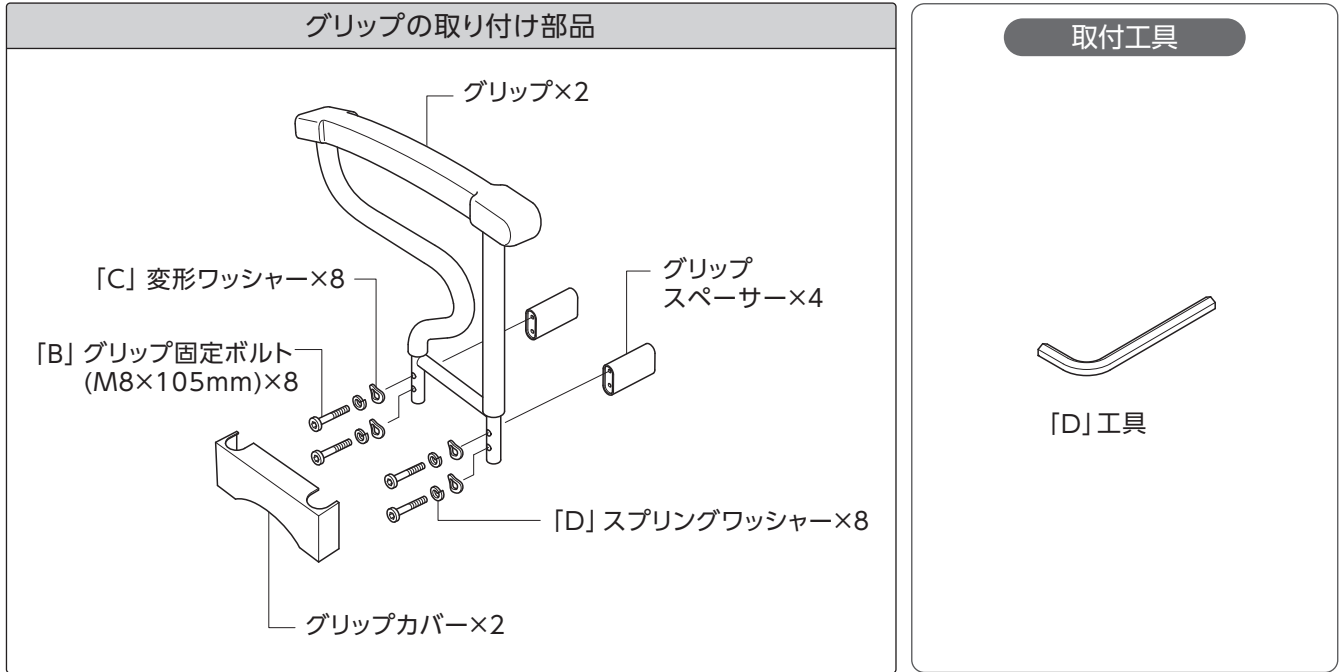
背面



部品一覧

⚠ 組み立て前に部品がすべて揃っているか、確認してください。

❗ 組立ての順序はP.6 ~ P.8の手順で行ってください。



※本書内の「A」～「D」の表示は、ネジパックの表示に合わせています。

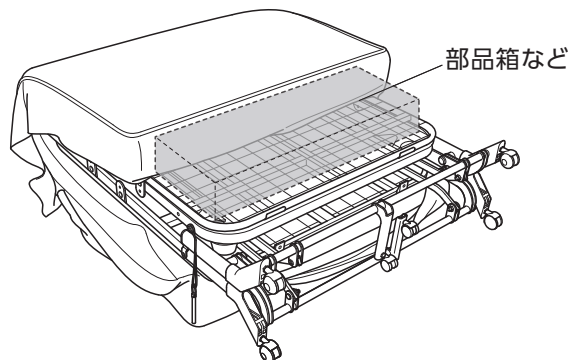
組立立て手順

⚠ 組み立て前には必ず、P.2「組み立て時のご注意」をお読みください。

組み立て

1 部品箱などより部品を取り出し、すべてそろっているかを確認します

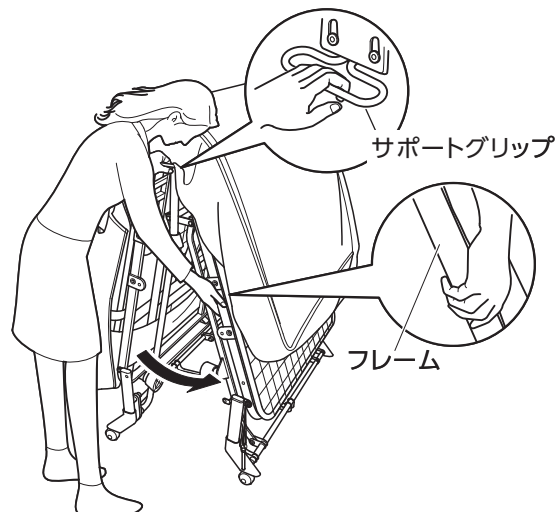
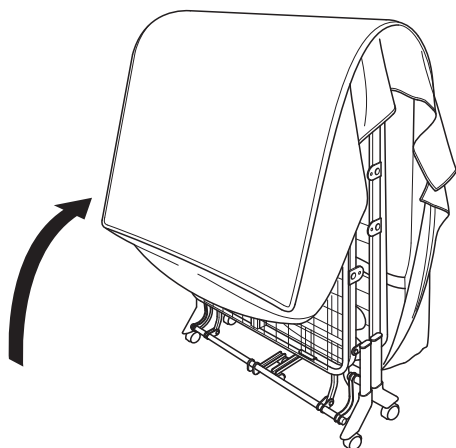
(「部品一覧」⇒P.5参照)



2 ベッド本体をゆっくり起こしベッドを広げます

・ベッド本体をゆっくりと起こします。

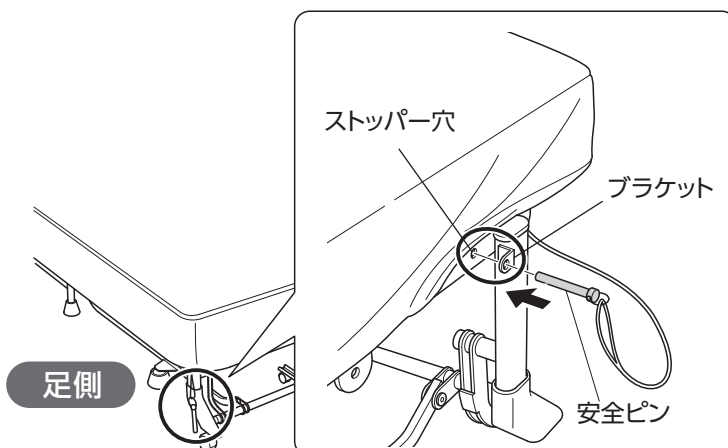
・片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手でフレームの下方を握り、外側へ広げます。



3 ベッドサイドの安全ピンをブラケットの穴に通し、フレームのストッパー穴に差し込み固定します

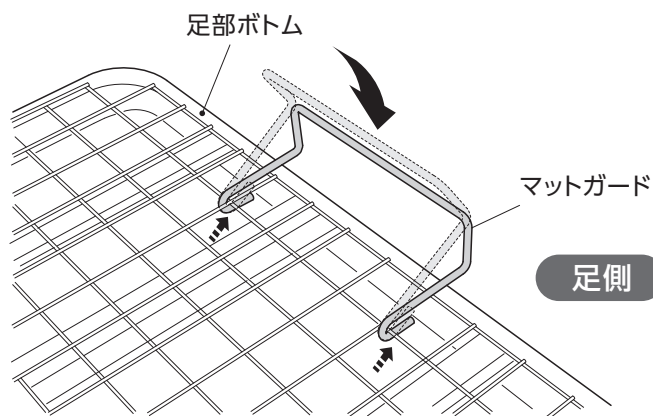
⚠ 注意

●安全ピンはベッドの浮き上がり防止のため必ず使用してください。また、安全ピンは特別な固定がされていないため、時々ストッパー穴に確実に差し込まれているか確認してください。



4 マットガードを取り付けます

- ① マットレスを頭部側にずらして、フレームの網部に引っ掛けて取り付けます。

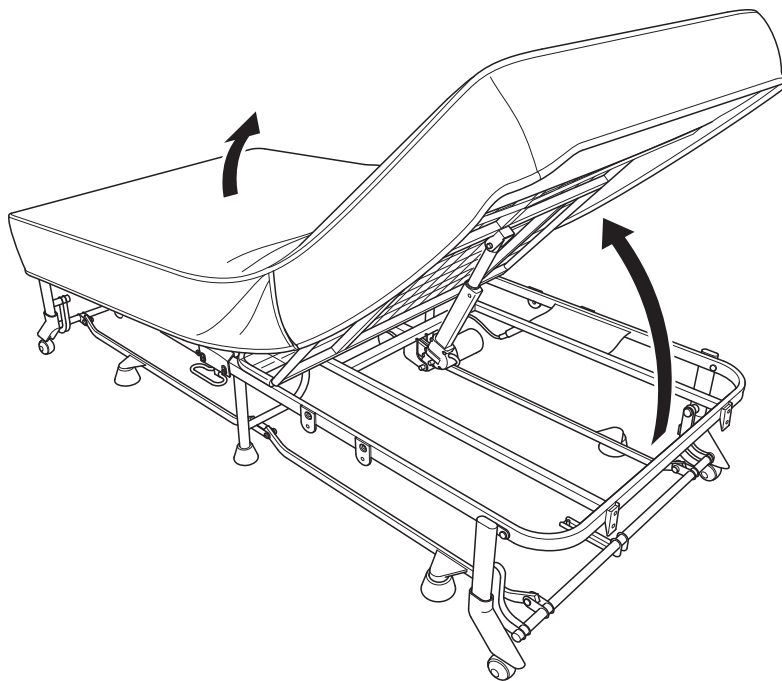


- ② マットレスを元の位置に戻し、マットレスカバーをかぶせて整えます。



5 背部を上げる(※必要に応じて足部を上げてください)

- ・ グリップ・ヘッドボードの取り付け作業をやすくするために、コントローラーで背部・足部を上げます。(「コントローラーの使いかた」⇨P.9参照)

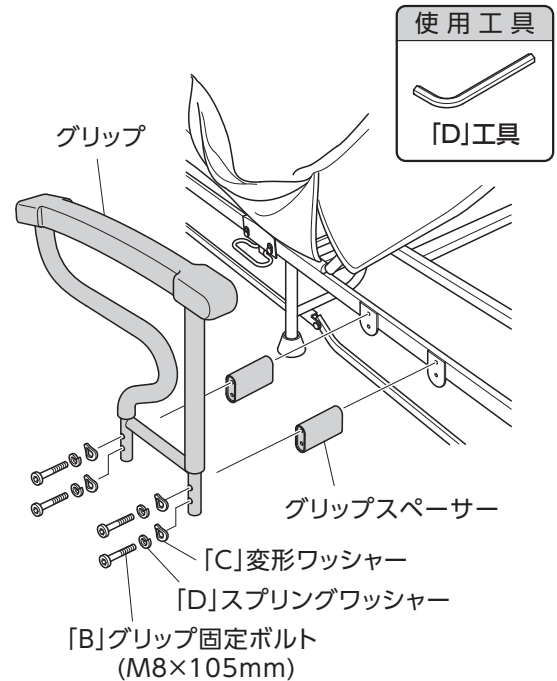
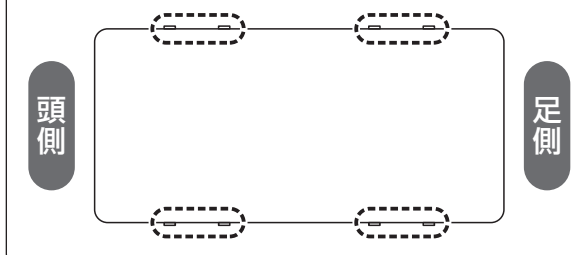


6 グリップを取り付けます

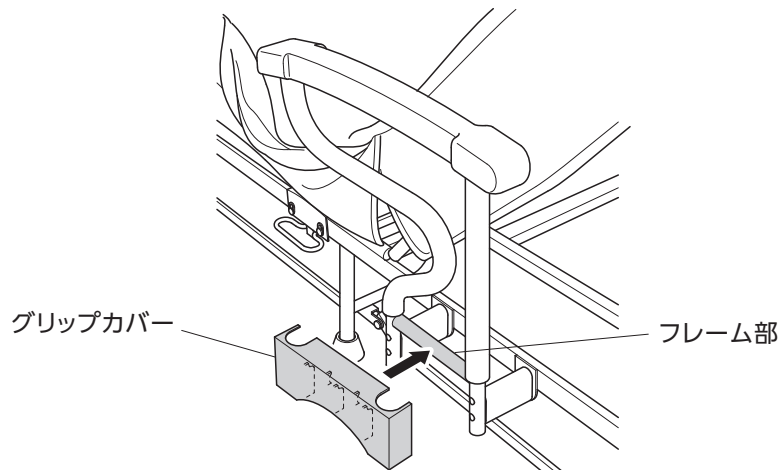
- ① ベッドフレームとグリップの間にグリップスペーサーをはさみ、固定ボルトで取り付けます。
 ・ボルトははじめは仮止めしておき、組み上がった際にしっかりと締め直してください。

POINT

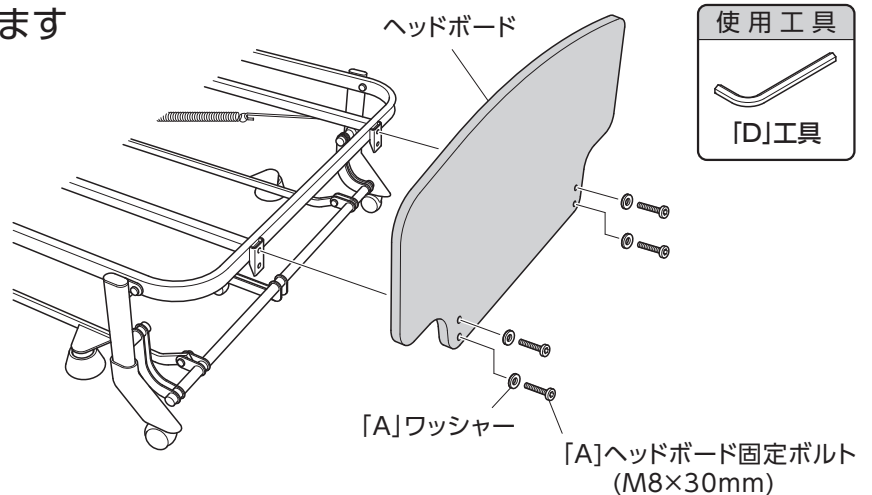
- グリップは左右・頭足側の向きはありません。
 下図丸印4カ所にどちらの向きにでも取り付けられます。



- ② グリップカバーを取り付けます。
 ・グリップのフレーム部にはめ込んで固定します。



7 ヘッドボードを取り付けます



👤 使いかた

操作前には必ず、P.1 ~ 3「安全上のご注意」をお読みください。

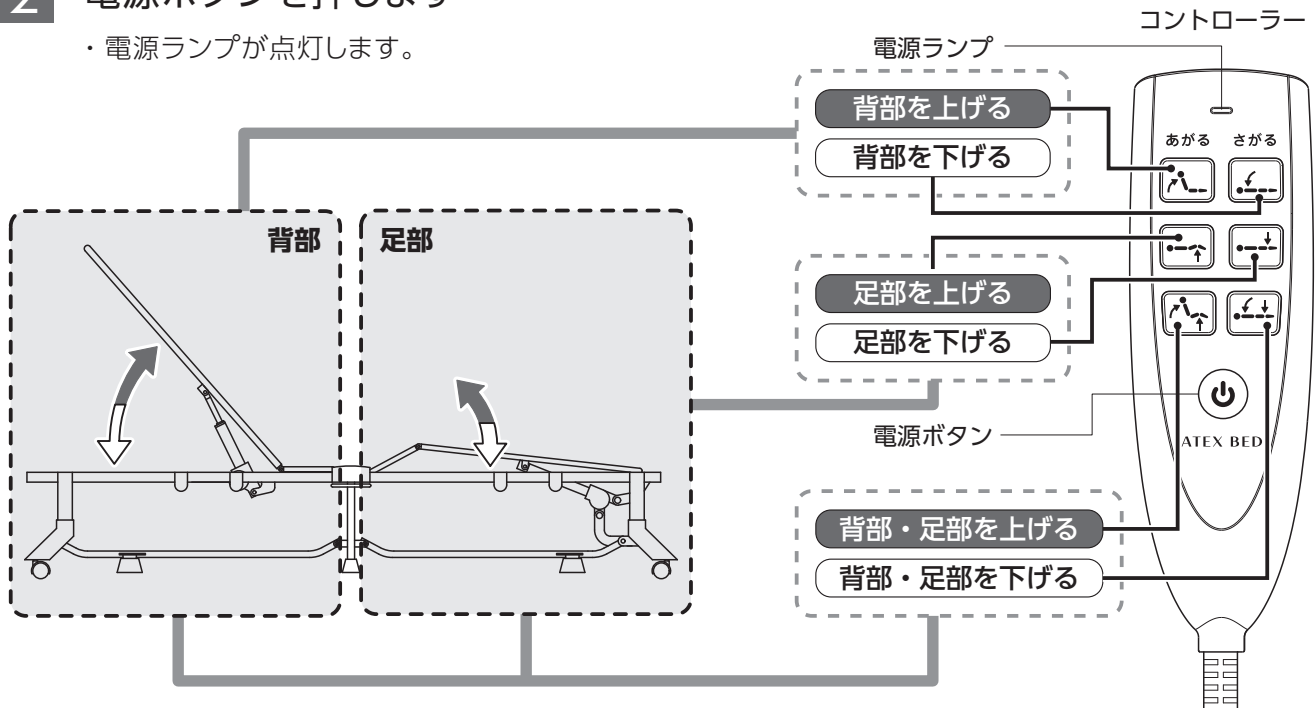
コントローラーの使いかた

1 電源プラグをコンセントに差し込みます

・正しく確実に差し込んでください。

2 電源ボタンを押します

・電源ランプが点灯します。



3 コントローラー使用後は再度電源ボタンを押します

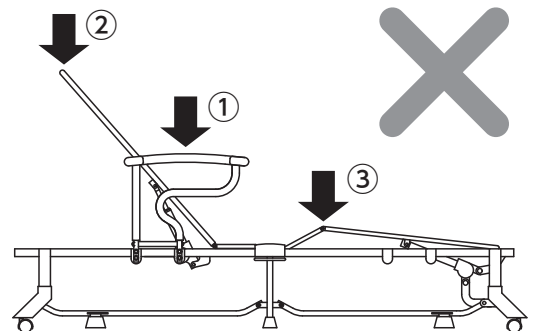
・電源ランプが消灯します。

⚠️ 警告

- 長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。
誤操作や接触によりベッドが動き、事故の原因になります。
- 下図の①グリップのすき間に注意してください。
身体の一部（頭・首・手・足など）が挟まれ、けがをするおそれがあります。

⚠️ 注意

- リクライニングしている状態で下図の②背部リクライニング部、③足部フットアップ部の上に乗ったり座ったりは絶対にしないでください。
故障や、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

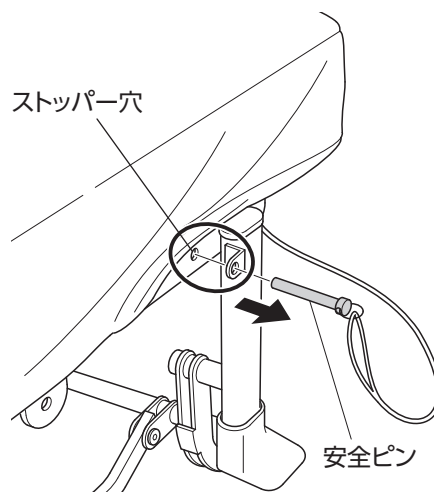


ベッドの閉じかた

- 1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します
- 2 安全ピンをストッパー穴から抜きます

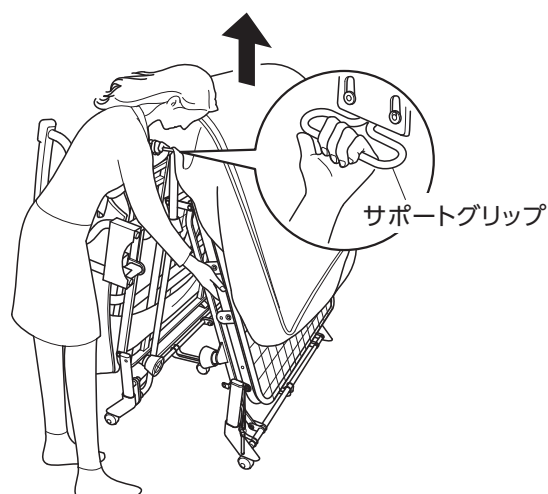
⚠ 注意

- ベッドを閉じるときは、必ず安全ピンを抜いてください。
安全ピンを抜かずにベッドを閉じると、安全ピンやベッドのフレームが破損することがあります。

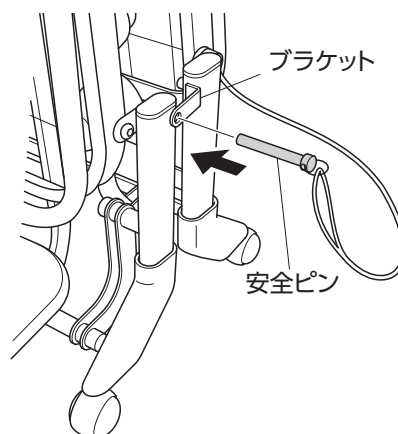


- 3 サポートグリップを握り、ベッド中央を持ち上げます

ベッドが上がってくると、片側の手をフレームに添えて、ベッドが移動しないようにして閉じます。

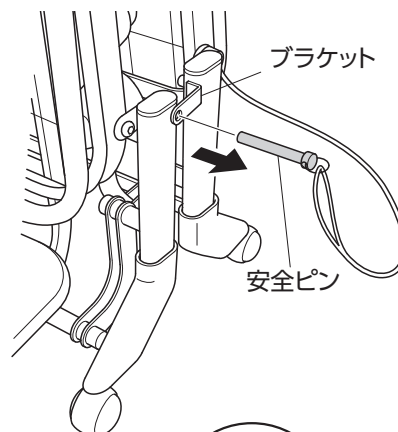


- 4 ブラケットの穴に安全ピンを通し、キャスターフレームのストッパー穴に差し込み固定します

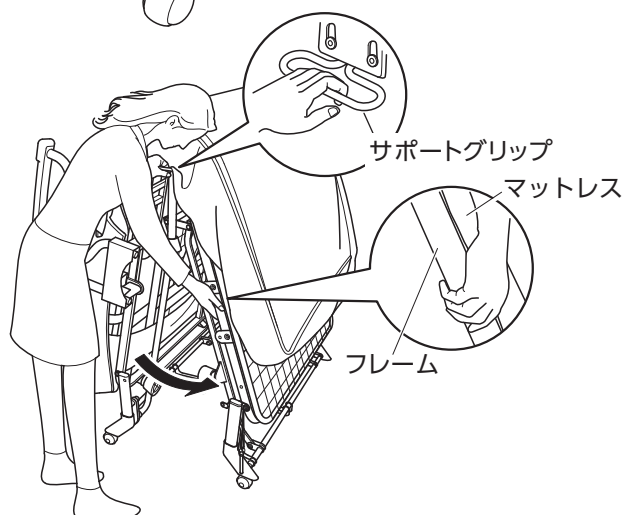


ベッドの開きかた

- 1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します
- 2 キャスターフレームのブラケットから安全ピンを外します



- 3 片方の手でサポートグリップを握り、もう片方の手でフレームの下方を握り、外側へ広げます



POINT

- 本製品はベッドを広げ終わった段階でキャスターが浮き上がり、代わりに台座がベッドの足の役目をする構造になっています。従いましてキャスターが浮いている状態が正常であり、故障ではありません。

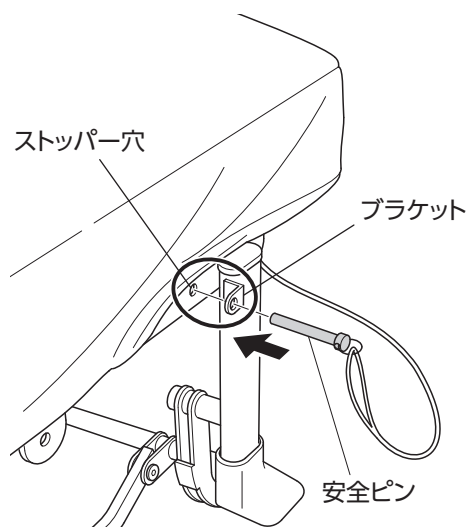
- 4 ベッドサイドの安全ピンをブラケットの穴に通し、フレームのストッパー穴に差し込み固定します

⚠️ 注意

- 安全ピンはベッドの浮き上がり防止のため必ず使用してください。また、安全ピンは特別な固定がされていないため、時々ストッパー穴に確実に差し込まれているか確認してください。

POINT

- 初期状態でセンターフレームが若干浮き上がっている場合がありますが、これは不具合ではありません。また、この現象は製品をご使用いただくにつれて少しずつ解消されます。



マットレスの取り外しかた

⚠ 注意

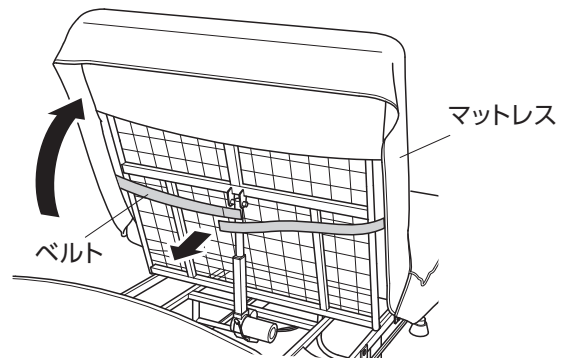
- 各フレームやマットなどで手や足をはさまないように十分注意して作業をおこなってください。

POINT

- 作業時にグリップが邪魔になることがあります。グリップを外しておくことでスムーズに作業することができます。

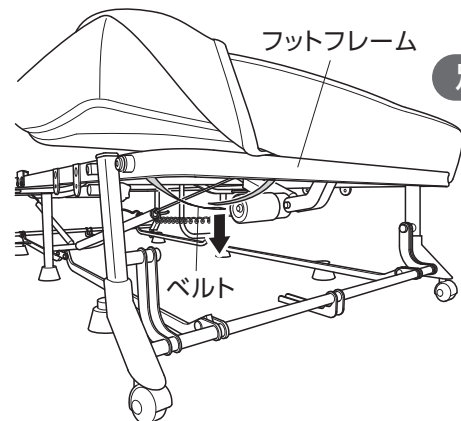
- 1 コントローラーで背部を最大まで上げた状態にしてからマットレスのベルトを外します

背部



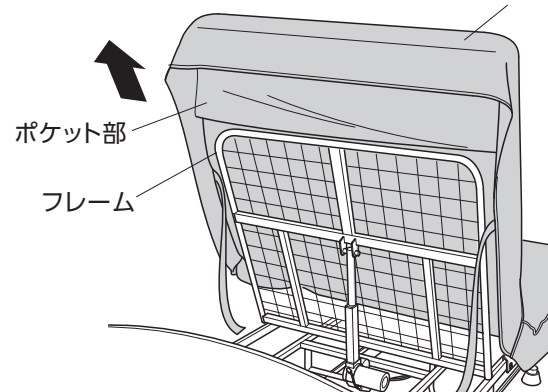
- 2 フットフレーム裏側からマットレスのベルトを外します

足部



- 3 マットレスを持ち上げて、ポケット部をフレームから完全に引き抜きます

マットレス



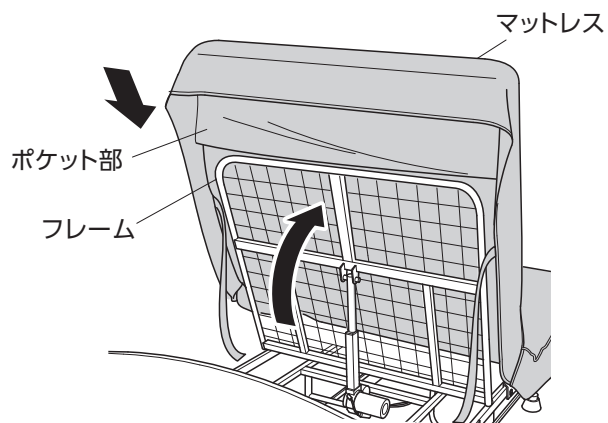
- 4 マットレスを取り外します

マットレスの取り付けかた

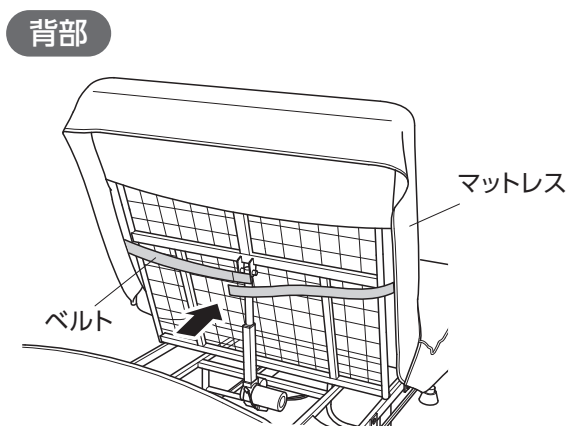
⚠️ 注意

●各フレームやマットなどで手や足をはさまないように十分注意して作業をおこなってください。

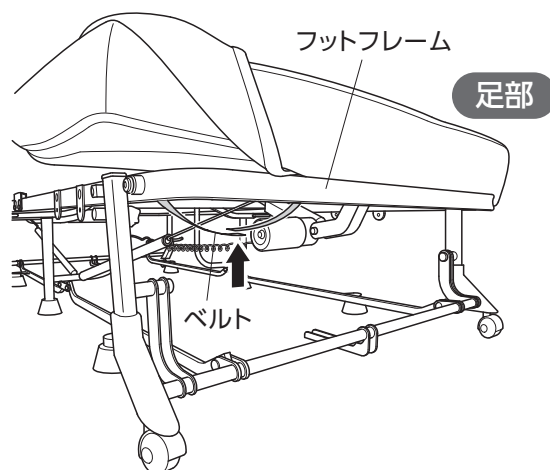
- 1 コントローラーで背部を最大まで上げた状態にしてから、マットレスのポケット部をフレームにかぶせます



- 2 背部側のマットレスのベルトを取り付けます



- 3 フットフレームの裏側で、足部側のマットレスのベルトを取り付けます



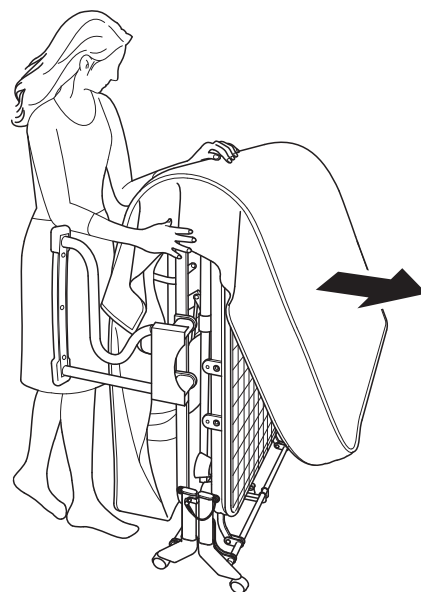
ベッドの移動のしかた

- 1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します
- 2 P.10の「ベッドの閉じかた」を参考にベッドを閉じます
- 3 両手でベッドを支えながら押します

キャスターの回転方向に注意しながら、ゆっくりと移動してください。

⚠ 注意

- 移動は大人の方が行ってください。ベッドは重量があるため、周りに十分注意してください。また、床材の種類によっては床にキズが付くことがあります。



👉 お手入れと保管方法

プラスチック部・ヘッドボード・グリップ

- 中性洗剤を含ませた布をよく絞って拭いてください。
- ご使用後1ヶ月程度で各部組み立てネジのゆるみを点検してしっかり締めなおしてください。その後は定期的(3ヶ月毎)に点検してください。
- 保管の場所は、直射日光が長時間あたる所、ストーブの近く、多湿の所は避けてください。

🔧 故障かなと思ったら

リクライニングの解除のしかた

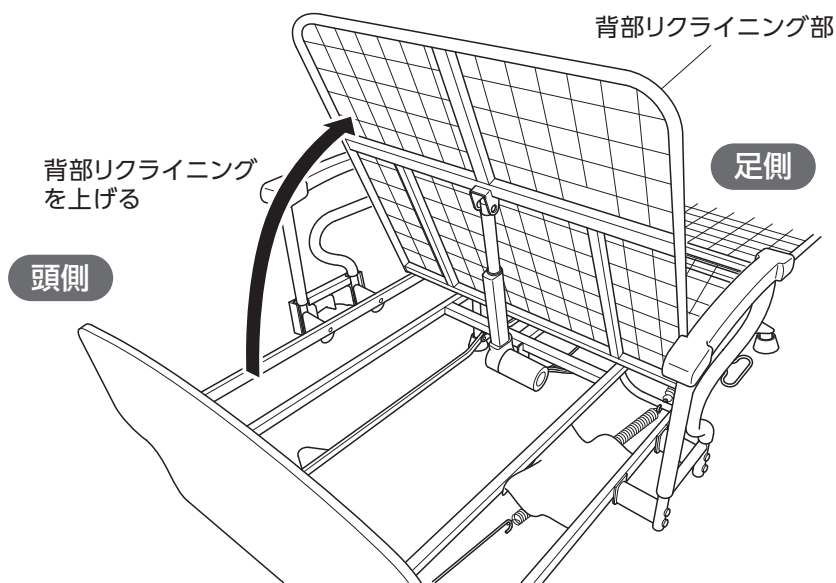
不意の出来事により、各リクライニングが作動しなくなった場合、以下の手順で起き上がったフレームを平らな状態に戻すことができます。

⚠️ 注意

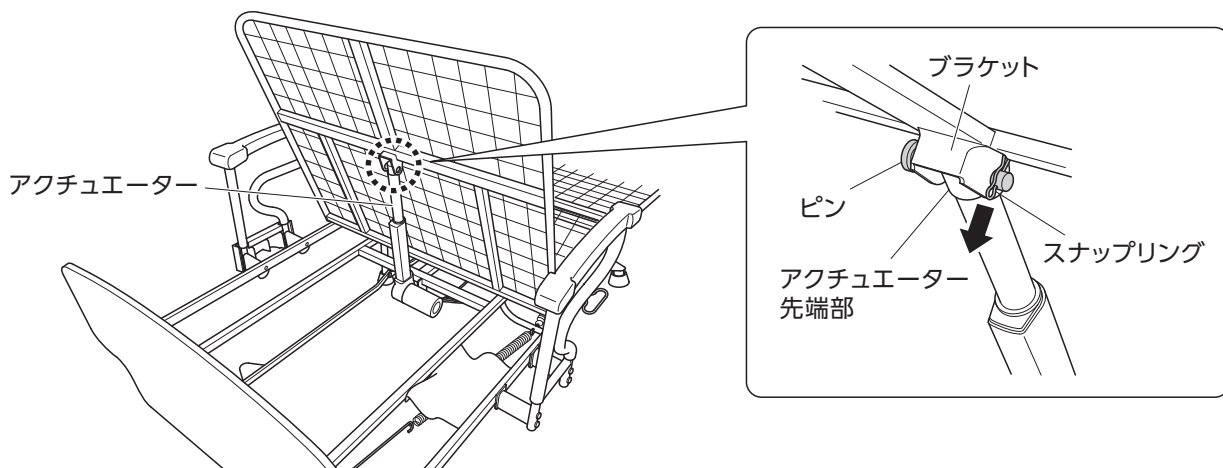
- これらの説明は、あくまで応急の対応となります。
- 作業はマットレスを取り外しておこなってください。(P.12「マットレスの取り外し方」参照)
- 作業は必ず2人以上でおこなってください。
- 作業が終わりましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

●背部

1 1人がリクライニング部を手で持ち上げて上方へ支えます

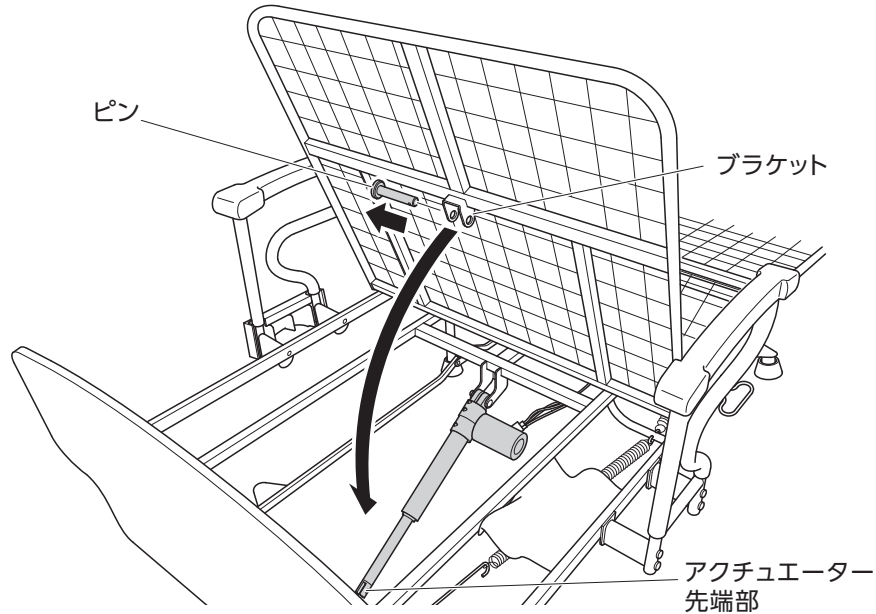


2 アクチュエーター先端部を固定しているピンから、スナップリングを外します



3 1人がリクライニング部を支えたままで、もう1人がピンを引き抜き、アクチュエーター先端部をブラケットから取り外し、ゆっくりと床に置きます

※ピンの引き抜きが固い場合は、背部リクライニング部を前後に動かすと外れやすくなります。
※アクチュエーターの先端部で床が傷つかないように注意してください。



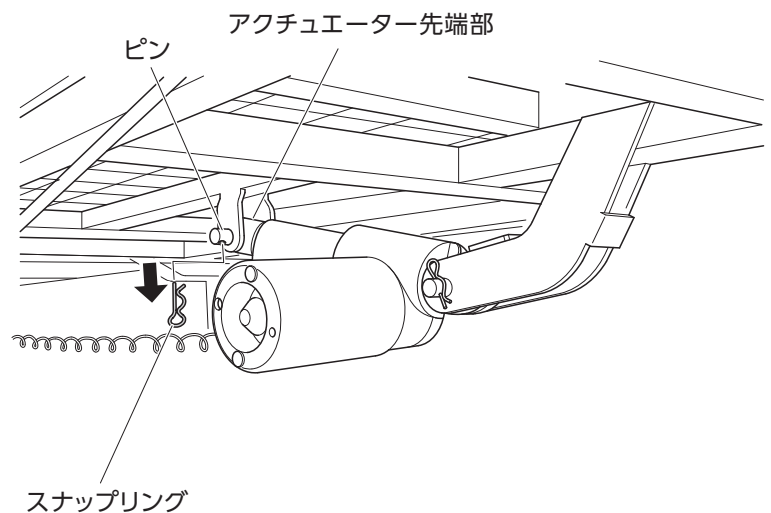
4 背部リクライニング部をゆっくり下ろします

⚠ 注意

- 取り外したスナップリング、ピンは大切に保管ください。
- 取り付け方法は取り外した逆の手順で行ってください。

●足部

1 アクチュエーター先端部を固定しているピンからスナップリングを外します

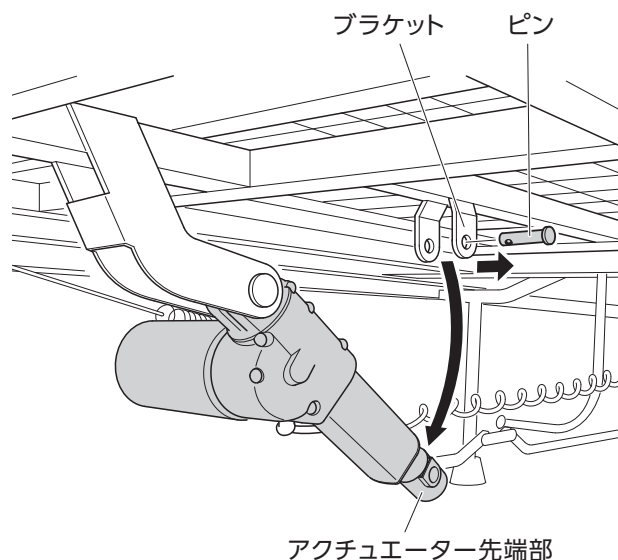


故障かなと思ったら

- 2** 1人がリクライニング部を支えたままで、もう1人がピンを引き抜き、アクチュエーター先端部をブラケットから取り外し、ゆっくりと床に置きます

※ピンの引き抜きが固い場合は、背部リクライニング部を前後に動かすと外れやすくなります。

※アクチュエーターの先端部で床が傷つかないように注意してください。



- 3** 足部リクライニング部をゆっくり下ろします

⚠ 注意

- 取り外したスナップリング、ピンは大切に保管ください。
- 取り付け方法は取り外した逆の手順で行ってください。

修理について

修理に出す前に以下についてもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときはお買上げの販売店に修理を依頼してください。絶対に分解したり、修理改造はしないでください。異常動作をしてけがや事故のおそれがあります。

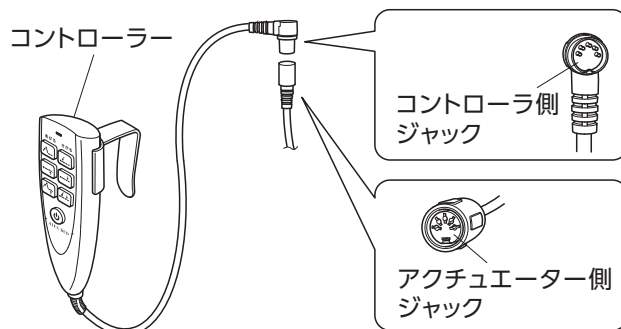
コントローラーのボタンを押してもまったく動かない

- 電源コードの電源プラグが確実にコンセントに差し込まれていますか？
電源コードの電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
- コンセントに電気が通っていますか？
コンセントに他の器具を接続して電気が通っているか確認してください。
- 電源ボタンがOFFになっていませんか？
電源ボタンを押し、電源ランプが点灯しているか確認してください。
- ACアダプターに電気が通っていますか？
電源コードとACアダプターを確実に差し込んでください。ACアダプターに電気が通っているときは、ACアダプターのランプが点灯します。

※上記以外の原因で動かなくなったときは、コントローラーの故障が考えられます。下記の「コントローラーの外しかた」を参照してコントローラーを取り外し、コントローラーの修理をお買い求めの販売店に依頼してください。

コントローラーの外しかた

- 1**電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します。
- 2**コントローラー側のジャックをまっすぐ引き抜きます。
※取り付けるときはジャックの向きに注意して確実に差し込んでください。



品名	収納式電動リクライニングベッド
品番	AX-BE722
製品重量	(約)44.0kg
本体サイズ	(約)W990 × L1935× H625 (mm)
収納時サイズ	(約)W990 × L※780(600)× H1180 (mm)
マットサイズ	(約)W880 × L1900 × t100 (mm)
マット面高さ	(約)420mm
背／足上げ角度	(約)背:70°、足:30°
マット生地	ポリエステル100%
マット内部構造	平ウレタン、チップウレタン、固わた
電気定格	AC100V(50/60Hz)
定格消費電力	120W
通常使用荷重	90kg以下
本体素材	本体:鋼(エポキシ樹脂粉体焼付塗装)、PP、PE、ABS、ナイロン ヘッドボード:MDF(メラミン木目シート+エッジ部NC塗装) グリップ:PU発泡
生産国	中国

※グリップを頭、足側に取り付けた最大寸法を示します。

()内の寸法は、頭側2ヶ所にグリップを取り付けた場合を示します。

♡ 保証とアフターサービス

- 1 本製品の保証書は、下記に添付しています。保証書は必ず「お買上げ年月日」と「販売店名」など、所定事項の記入および記載内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 2 保証期間は、お買上げ日より1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは保証書をご提出のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 3 保証期間経過後の修理につきましては、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4 弊社は「収納式電動リクライニングベッド」の補修用性能部品の最低保有期間を、製造打切後最低3年間としています。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店、または下記に明記しておりますカスタマーサービス課までお問い合わせください。

保証書

本製品は厳密な検査を経て出荷されたものです。
お客様の正常な使用状態で万一故障した場合は、保証書に記載された期間、下記保証規約により無料修理をお約束いたします。修理は必ず本書を添えてご依頼ください。



株式会社アテックス
〒547-0014 大阪市平野区長吉川辺3-3-24
<https://www.atex-net.co.jp/>

品名 / 品番	収納式電動リクライニングベッド / AX-BE722					
お買上げ年月日★	年	月	日	保証期間	お買上日より1年	本体
★ お客様	お名前		様	★ 販売店		
	ご住所					
TEL:()		-				

★欄に記入のない場合、本書は無効となることがありますので、必ず記入の有無をご確認ください。

保証規約


- 1 保証期間中であっても以下の理由またはこれに準ずる理由により生じた故障などについては本保証書は適用されません。
 - ・取扱上の不注意、誤った使用方法
 - ・天災、火災などによる故障または損傷
 - ・お買上げ後の転居等による輸送、移動、落下など
 - ・保存上の不備
 - ・弊社または弊社の指定した事業所以外で行われた修理、改造
 - ・本製品本来の使用目的以外の使用
 - ・一般家庭以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
- 2 運賃諸掛り費用は原則としてお客様にてご負担願います。
- 3 無料保証期間はご購入の日から1年間です。
- 4 保証の適用されない故障および保証期間経過後の故障については、有料で修理いたします。
- 5 保証書の再発行はいたしません。
- 6 本書のご提示がない場合や無料保証期間を過ぎた場合は、有料修理になります。
- 7 本書は日本国内においてのみ有効です。

本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

 株式会社アテックス
ATEX <https://www.atex-net.co.jp/>

株式会社アテックス 福岡物流センター
〒830-0222 福岡県久留米市城島町青木島438-1

■修理・アフターサービスについてのご相談・お問い合わせは
カスタマーサービス

 0120-486-505

受付時間 平日10:00~12:00 / 13:00~17:00(土・日・祝日・夏休み・年末年始を除く)